

エネルギーのふるさと



とまり



泊村議会第4回定例会〈平成26年12月11日～16日〉

2015
平成27年
1月
No.641

…………… 今月の主な内容 ……………

- ◆ 年頭のご挨拶
- ◆ 2014年フォトフラッシュバック
- ◆ 後期高齢者医療制度のお知らせ
- ◆ 日本海ニコニコ元気村トピックス
- ◆ 暮らしの告知板

やさしく走ろう泊のみち



新年のご挨拶

泊村長 牧野浩臣

新年明けましておめでとうございます。

平成27年の新しい年を皆様とともに健やかに迎えることができたこと大変嬉しく思います。

私は、平成20年1月に村長に就任し、2期目の任期満了の年度を迎えました。皆様には、2期7年間、村政にお寄せ下さいました多くの諸課題に、ご理解とご支援を賜り心から感謝を申し上げます。

特に、村議会議員はじめ村民皆様には、各種の行事や大会、更には村政懇談会等で貴重なご意見やご要望を頂き村政執行の課題を見極めたところであります。今日まで積み残した事業や諸課題があり、その解決策に努力をして参ります。私は、「希望に満ちた活力あるふるさとづくり」を基本理念に「住んでみたい、住んでよかった村づくり」・「安全で安心した村づくり」を目標に今年も村政を執行して参ります。

平成23年3月11日の東北地方太平洋沖震災から3年10月になり、被災地は、多くの課題がある中で、

被災にあつた住民は、明るい希望を期待しながらも、被災地域の復興が遅れ厳しい生活を余儀なくされておられる被災地の皆様には、心からお見舞いを申し上げる次第であります。

昨年を振り返りますと台風や豪雨・強風、更には土砂災害など各地で発生しております。

特に、広島市や礼文島など全国・全道で相次いで発生した土砂災害や御嶽山の噴火災害等により、お亡くなりになった方々に心からご冥福をお祈り申し上げる次第であります。

「災害は、いつ、どこで、発生するか解らない」と云われており、常に相互に情報を共有し、生命と財産を各自で管理しながら避難体制を心がけることが大切であります。

自然災害は、「いつでも発生するもの」と肝に命じ、村民皆様の「生命と財産」を守ることが地方自治体の使命であります。特に、避難道路と避難場所の整備は、緊急かつ重要な事業であり、これらの諸

問題に早々に取り組んで参ります。泊原子力発電所では、「福島第一原子力発電所のような津波等による悲惨な事故」が起こらないよう規制委員会の基準以上の高い防潮堤が完成されました。その他、想定外の地震等の自然災害に対応できる「安全・安心そして信頼できる」設備工事を現在も実施しております。北海道電力の再稼働について今年も国・道等の関係機関に要望して参ります。

さて、地方自治体を取り巻く経済社会は、厳しい情勢にあり、少子高齢化が急速に進展し医療はじめ福祉と介護サービスの向上が一層求められ、更には、基幹産業の低迷等の多くの諸課題を抱えその解決策に奔走している今日であります。

昨年、12月の衆議院議員総選挙により、第3次安倍内閣が誕生されました。このことから、国会においては、安倍内閣は、強力に押し進めています。法整備の重要政策の一つとして「地方創生」があります。特に、人口の一極集中と過疎市町村・限界集落の拡大・国土のインフラの劣化などにより「日本の姿、北海道の姿に危機があり」が叫ばれ、深刻な実態が浮き彫りしています。これらの諸課題を抱

える市町村は、「自主・自立」を指した活力ある政策をとり、人口減少を克服する次元の異なった大胆な政策を中長期な視点で政策を展開する努力をしなければなりません。が、早々に国・北海道・市町村が広域的な立場で推進する施策も必要であると考えるところであります。

さて、本村は、第四次総合計画が平成23年度から執行し5年目を迎えました。ハード事業・ソフト事業と共に、基幹産業であります水産業・商工業・観光業の振興施策をどのような施策を持って進めるかが課題であり、総合計画事業と共に業界への支援を村は推進して参りますが、業界の積極的な事業の展開をご期待を申し上げます。第2期であります。

今年、未年であります。村民皆様の一層の飛躍をご期待申し上げます。村議会と村民皆様のお知恵とご協力を頂きながら、本村の繁栄と住民福祉の向上のために職員一丸となり、全力で取組んで参りたく一層のお力添えをお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ新年のご挨拶いたします。



新年明けましておめでとうござ
います。

平成二十七年の年頭にあたり村
議会を代表致しまして、謹んで新
年のご挨拶を申し上げます。

まずもって村民の皆様におかれ
ましては、ご健勝で輝かしい新年
をお迎えになられました事を心か
らお慶び申し上げます。

日頃から私共の議会活動に対す
る暖かいご理解と絶大なご支援を
賜りまして厚くお礼申し上げます。

お陰をもちまして、昨年も着実
に本村発展の基礎を固めて参りま
したが、ここに新年を迎え更なる
躍進を期するものであります。

ご承知のとおり今日の市町村を
取り巻く環境は地方分権改革の進
展、地域社会の再編、少子高齢化
社会の到来、過疎化や厳しさを増
す財政状況等、大変厳しい状況に
おかれております。

国、地方の関係をめぐる一連の
行財政改革は財政力の弱い小規模
町村に、より深刻な影響を及ぼし、

個性豊かな地域づくりに支障をき
たし、更には地域間格差が広がっ
ているのが現状であります。

この様な中であって、本村とし
ても克服すべき多くの課題を抱え
ており、行政に対する期待はその
質、量とも益々複雑多様化してい
る状況にあります。

幸いにも本村は原子力発電所関
連の各種交付金や固定資産税等の
収入により、健全財政を堅持しな
がら第四次総合計画に基づいて各
種事業が着実に実施されてきてお
り、昨年は養護老人ホームと保育
所の改築事業、教職員住宅建設に
着手し、三月に竣工となりました。

この計画の実現によって村民の
生活環境が更に向上されて「泊村
に住んで良かった、住んでみたい」
と村民誰もが安心して、いきいき
と暮せる村づくりを着々と進めて
まいります。

近年、気象の異常高温と海水の
高水温の影響で泊村の基幹産業で
ある漁業に与えた影響は大きく、

漁業不振が続く、更には低気圧く
ずれの大時化による漁具被害等も
多発して漁業は昨年も大変厳しい
年でありました。

今年泊村の基幹産業が振興発
展される様にご祈念申し上げます。
また、平成二十三年三月十一日
に発生しました東日本大震災並び
に福島第一原子力発電所の大災害
の厳しい状況を教訓として、より
一層の防災対策、より一層の安全
対策に取組むとともに懸案であり
ます避難道路の確保に向けて取組
んでまいります。

更には国の経済対策と需要拡大
により、一部では景気回復の兆し
がみられますが、まだ厳しい状況
にありますので、私共は期待と関
心をもって国政をしっかりと見定
めて議会運営に取り組んでまいり
ます。

そして、私共議決機関と致しま
しては郷土泊村に「誇りと愛着の
持てる村づくり」の推進に向けて、
今後更に創意工夫を重ね、慎重審
議に努め、泊村の更なる振興発展
目指して努力を重ねて村民皆様の
ご期待にこたえるべく議員一同決意
を新たにしておりますので、どう
ぞ本年も相変わらぬご支援とご協

力を賜ります様をお願い申し上げ
ます。
最後になりますが、新しい年が
村民の皆様にとりまして明るく幸
多い良い年でありませう様に心から
ご祈念申し上げます、新年のご
挨拶と致します。





平成二十七年 知事年頭所感

北海道知事 高橋 はるみ

新年明けましておめでとうございます。皆様にとりまして、素晴らしい一年となりますことを、心からお祈り申し上げます。

平成十五年に知事に就任して以来、本道を取り巻く情勢が大きく変化する中、私は、いかなる課題にも、道民の皆様そして北海道のことを第一に考え、道政運営に全力を尽くしてまいりました。道民の皆様には深いご理解と温かいご支援を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、我が国では局地的な大雨や火山噴火・地震により甚大な被害がもたらされ、道内でも豪雨によって経済や暮らしが影響を受け、大切な命が奪われる事態にもなりました。また、国政では、経済の再生と財政の再建が大きな課題となり、道内においても、消費税率の引上げに加えて電気料金の再値上げが地域経済に影響を与えました。

こうした中、道では、北海道米

に対する評価の一層の高まり、道産食品の海外輸出やアジアを中心とする外国人来道者の順調な推移など本道経済を支える食・観光を巡る明るい動きを追い風に、その更なる振興に向けて、各地の魅力を世界に発信し、海外の成長力を取り込むためのクールHOKKAIDOの取組など、新たな展開を凶ってきたところであり、暮らしの面でも、地域枠医師の一期生が誕生した医師確保の対策に加え、いじめの防止やエゾシカ対策など、豊かさや安心を実感できる北海道の実現に全力を傾けた一年でありました。

本道にとって将来に先送りすることのできない人口減少問題については、現在、様々な観点からの検討を進めており、今後、市町村をはじめ道民の皆様と認識の共有を図り、少子化対策、産業振興や雇用創出、生活・定住環境づくりなどの施策を総合的・効果的に推進することとしています。

そして、地域をより活気に満ちたものにするため、産業や暮らしなど幅広い分野で大きな役割を果たしている女性が更に活躍できる環境づくりも求められており、「北の輝く女性応援会議」を中心に全道的なネットワークの構築などに取り組んでいくことも重要な課題です。

さらに、本道と、東北や北関東などとの交流を飛躍的に発展させる好機となる北海道新幹線は、既に本道から九州までレールがつながり試験走行も始まるなど、開業まで実質一年に迫ってまいりました。積極的な情報発信をはじめ魅力ある観光地づくりや交通アクセスの充実などに取り組み、開業効果を全道に波及させ、北海道の活性化に結びつけていかなければなりません。

私としては、本道の現在と将来の両方を見据えながら、これまでの国内外の交流を礎に多くの方々を惹きつけ、道民の皆様が暮らし続けたいと思える北海道づくりに向けて、全力で取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして、希

望に満ちた年となりますよう、心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。





平成27年年頭あいさつ

北海道後志総合振興局長

宮川 秀明

新年明けましておめでとうござ
います。皆様には平素より道行政
の推進、そして当振興局の取組に
深いご理解とご協力を賜り、心よ
り感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、
基幹産業である一次産業に関して
は、農業は、6月下旬からの少雨
の影響があったものの、全般的に
は好天に恵まれ、特に果樹ではサ
クラノボが6年ぶりの豊作となり
ました。このほか、水稲、畑作、
野菜いずれも概ね順調といえる年
になりました。

水産業は、夏場の高水温やシケ
による出漁日数の減少などの影響
もあり、引き続き厳しい状況です
が、スルメイカやブリなどが好漁
となったほか、主要魚種のホッケ
の単価が大幅に上昇したことによ
り、漁獲金額が増加しています。
これから最盛期を迎えるスケトウ
ダラ漁にも大いに期待しています。
林業では、管内各地の公共施設
に後志産のカラマツ材が使われる

など、地域材の需要拡大が着実に
進んでいます。今後とも地材地消
の取組はもとより、計画的な森林
づくりが重要と考えています。

観光では、新千歳空港をはじめ
道内空港の国際航空路線の増便や
積極的な海外プロモーション活動
により、本道を訪れる外国人観光
客が増加しています。ニセコエリ
アは、国際観光リゾートとして高
い評価を受け、外国人宿泊者数は
過去最高となり、ホテルやコンド
ミニウム、スポーツショップなど
商業施設の建設が続いています。
また、朝の連続テレビ小説「マツ
サン」の舞台の一つである余市町
には数多くの観光客が訪れていま
す。こうした好機を生かして、ウ
ィスキーをはじめワインや日本酒
など地元産のお酒と豊富な「食」
に焦点を当てた「しりべし酒と肴
と旅プロジェクト」に引き続き取
り組み、各地域の魅力を多くの
方々に知っていただくよう努めて
まいります。

道路をはじめ交通基盤の整備は、
経済活性化や観光振興はもとより、
救急医療や防災等の面からも、大
変重要な課題です。昨年は北海道
横断自動車道共和・余市間の新規
着工が決定しました。今後とも黒
松内・共和間の整備に向け、地域
の皆さんと力を合わせて取り組ん
でまいります。

北海道新幹線は、来年3月の開
業に向けて着々と準備が進んでい
ます。昨年5月には新幹線の開業
効果がより大きなものとなるよう
「北海道新幹線しりべし協働会議」
が設立されました。東北や北関東
をはじめ本州各地域との観光やビ
ジネスなど、様々な面で交流を拡
大し、後志管内全体の活性化につ
なげていくため、より一層地域が
一丸となって取り組んでいくこと
が重要と考えています。

防災の関係では、北海道防災総
合訓練が島牧村を中心に実施され
ました。大規模な地震・津波の発
生を想定した訓練であり、今後の
防災活動に生かしてまいります。
また、原子力防災訓練では、過去
最多となる約1万名の方々に参加
いただき、住民避難訓練などを実
施しました。今後も住民の皆様、

関係機関の方々とは協力し、安全、
安心に暮らせる地域づくりに取り
組んでまいりますので、より一層
のご理解とご協力をお願い申し上
げます。

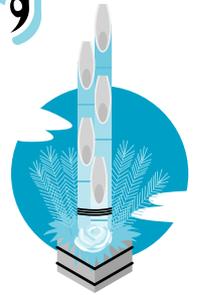
本年も皆様方がご健勝でご多幸
でありますよう心からご祈念申し
上げ、新年のご挨拶といたします。



謹んで

新年のご挨拶を

申し上げます



役場

村長 牧野浩臣

総務部長兼企画振興課長

結城博

経済部長兼建設水道課長兼いわ荘支配人

佐藤茂樹

会計管理者兼出納課長

長尾透

総務課長兼地籍調査室室長

加藤哲朗

財政課長

三浦英範

産業課長

西宮勝彦

住民福祉課長兼保健センター長

田原寧

とまり保育所長

赤平晃

議長

宇留間文宣

副議長

小林常次

三浦弘文

安藤徳久

表彰審議会

委員

北村章二郎
安藤徳久

監査委員

能井勝治
高谷進

教育委員会

委員長

委員長職務代理者

委員

教育長

次長

事務局長

小林勝行

大橋芳之

寺井義則

山本昇

高山誠

ほか職員一同

木村充夫

三浦光博

吉田茂樹

北村章二郎

高谷進

結城智

酒井元純

特別職報酬等審議会

宮谷秀吉
檜垣馨
小江洋二
近江禮子
福森洋子
能井勝治
宇留間文宣
國分克之

住みよい村づくり推進協議会

宮谷秀吉
二瓶幸雄
能井勝治
小林洋二

泊村情報公開審査会委員

深津 蔵
檜垣 馨
伊勢 秀勝
小林 常次
小田 克之
國分 茂樹

固定資産評価審査委員

寶喜 敢秀
工藤 澄子
吉田 茂樹
二瓶 幸雄
北村 章二郎

選挙管理委員会

三浦 至
三島 静雄
武井 大三

交通安全指導委員

丹羽 隆
伊勢 秀勝
赤坂 利昭
背戸 昭夫

委員長
委員長職務代理者
委員
三浦 至
小林 勇悦
福森 洋子
大橋 敦子

部長
指導員

国民宿舎運営委員会
 委員長 宮谷秀吉
 委員 小林立常次
 吉田茂樹
 三島静雄
 榊英樹
 田中原淳
 田中實
 寺井義則
 桑原誠

**岩内・寿都地方
消防組合泊消防団**
 団長 丹羽隆
 副団長 三浦弘文
 北端克郎
 ほか団員一同

**岩内・寿都地方消防
組合消防署泊支署**
 泊支署長 菊池文秀
 副支署長 小林範夫
 赤坂昭美
 ほか職員一同

人権擁護委員
 大橋芳之
 本間芳男

有線放送番組審議会
 妹川一教
 對馬英登志
 福森洋子
 吉田茂樹
 二瓶幸雄
 藤卷みや子
 山崎淑子
 小塚哲弘

有線放送施設運営委員会
 宇留間文宣
 國分克之
 小林常次
 安藤徳久
 伊勢秀勝
 池守力

社会教育委員
 委員長 北村章二郎
 副委員長 能井勝治
 委員 深津衆蔵
 宇留間文宣
 庵健司
 山崎淑子
 福森洋子
 梅庭英良
 高橋巖一
 妹川一教
 菊地和子

**泊村学校給食
共同調理所運営委員**
 小塚喜見枝
 藤卷みや子
 村嶋尚美
 山崎淑子
 黒坂美智子
 工藤靖之
 武田哲也
 吉田直樹
 沓澤健司
 庵庭英良

泊村文化財保護委員
 幹事 梅庭英良

民生委員・児童委員

**公営住宅入居者
選考委員会**
 主任児童委員 藤卷みや子
 鎌田世喜子
 北村章二郎
 小林常次
 二瓶幸雄
 高橋巖一
 妹川一教
 廣川登美枝

**泊村障害程度区分
認定審査会**
 委員長 秋島光雄
 副委員長 黒澤慎司
 委員 黒田康文
 山田奈央子
 土野美和子





2014年 昨年ほこんなことがありました フォトフラッシュバック



2月3日
とまり保育所豆まき
(とまり保育所)



1月12日
泊村成人式
(泊村公民館)



1月7日
泊消防団出初式
(泊村公民館)



4月3日
とまり保育所入所式
(とまり保育所)



3月17日
泊村スポーツ・文化表彰式
(泊村公民館)



2月22日・23日
第15回泊村長杯選抜少年アイスホッケー大会
(泊村アイスセンター)



4月9日
交通安全車輛パレード
(とまりん館前～茂岩)



4月8日
泊中学校入学式
(泊中学校)



4月7日
泊小学校入学式
(泊小学校)



6月1日
泊小学校大運動会
(泊小学校)



5月25日
泊消防団消防総合演習
(山村広場)



5月22日
泊村寿大学修学旅行
(赤井川村・小樽市・仁木町)



7月19日
第43回群来まつり
(盃海水浴場)



6月20日~7月10日
各地域神社祭



6月6日
とまり保育所バス遠足
(札幌市円山動物園)



8月16日
泊村戦没者追悼式
(泊村公民館)



8月7日
とまり保育所七夕まつり
(とまり保育所)



7月26日~29日
泊村子供親善大使派遣
(愛媛県伊方町)



10月4日
泊中学校文化祭
(泊中学校)



9月14日
第45回とまり保育所うらんどう会
(とまり保育所)



9月12日
泊村敬老会
(泊村公民館)



11月3日
泊村功労者表彰式
(泊村公民館)



10月12日
泊小学校学習発表会
(泊小学校)



10月12日
第10回泊村長杯長ぐつアイスホッケー大会
(泊村アイスセンター)



11月25日~12月1日
各地域村政懇談会



11月21日
寿大学泊小学校一日入学
(泊小学校)



11月15日
とまり保育所生活発表会
(とまり保育所)

後期高齢者医療制度のお知らせ

■高額介護合算療養費及び医療費通知について■

■高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要となります。

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 支給額が500円以下の場合には支給されません。

◆自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分		自己負担額の合計の基準額
3割	現役並み所得者		67万円
1割	一 般		56万円
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ(※1)	31万円
		区分Ⅰ(※2)	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、泊村住民福祉課保険係までお申し出ください。

■医療費通知の送付を希望される方へ

北海道後期高齢者医療広域連合では、発行をご希望される方を対象に、医療費を半年ごとにまとめた医療費通知を送付しています。次回の発行は平成27年3月末（平成26年7～12月診療分）に行います。

◆新たに発行をご希望の方はご連絡ください

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または泊村住民福祉課保険係へご連絡ください（電話でのご連絡だけで手続きできます）。

- すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。
- この通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。
- ※ この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合

住所 〒060-0062
札幌市中央区南2条西14丁目
国保会館6階
電話 011-290-5601

泊村 住民福祉課保険係

電話 75-2132（課直通）

日本海ニッコ元気村トピックス

11/21 寿大学泊小学校一日入学

寿大学生21名が、泊小学校に1日入学して、子供たちと交流を図りました。大学生は数組に分かれ、各学年の教室で子供達から劇の披露や質問を受けたりし、お昼は給食を一緒に食べました。世代を超えた楽しい交流会となりました。



11/25 11/26 11/27 12/1 村政懇談会 開催

村政懇談会が、村内5地域の各地区集会所で開催されました。

牧野村長、教育長、議長、部長、各課長が直接皆さんにお会いし、住民の方々と村がお互いの意見を交換しました。今後、皆さまからいただいたご意見やご要望は参考にさせていただき、村行政に反映させていきたいと考えておりますので、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。



いつまでもお元気で!! 長寿祝い金(長寿者褒賞)

泊村長寿者褒賞条例に基づき、村内で長年にわたり、地域社会の発展に貢献された御高齢者に対し、長寿のお祝い金として支給しております。

11月20日に満90歳を迎えられた茅沼地区の笹田與作さんへ、村から、お祝い状とお祝い金が手渡されました。

これからも健康に気をつけて、お元気で過ごしてください。



茅沼地区 笹田 與作さん(90歳)

長寿祝い金(長寿者褒賞)について

- ◎90歳に達した方 ……35万円
- ◎95歳に達した方 ……35万円
- ◎100歳に達した方 ……30万円

資格要件

村内に引き続き30年以上住所を有し、かつ、現に10年以上居住している方。

長寿祝い金(長寿者褒賞)についてのお問い合わせ 役場住民福祉課 TEL75-2134

陸上自衛隊第11旅団第18普通科連隊と村が大規模災害時等連携協定

12月4日（木）役場村長室で、陸上自衛隊第11旅団第18普通科連隊と村が、大規模災害時等の連携に関して、協定を締結しました。

この協定は、情報連絡体制の充実、情報資料の収集・整理・共有など平素における連携はもとより、大規模災害等発生時の初動において相互に連携し、迅速かつ円滑な災害応急対策活動を行い、住民の安全を確保することを目的としています。

この日は、今井俊典連隊長が役場を訪れ、牧野村長と協定書を取り交わしました。



村では、もしもの原子力災害に備え、安定ヨウ素剤を事前配布します

村では、万が一の原子力災害の際、被ばくを予防するために服用する安定ヨウ素剤を、村民の皆さんに事前配布することを決定しました。

配布に当たって、下記の日程で住民説明会などを予定していますので、ご参加くださるようお願いいたします。

○平成27年1月下旬

・各世帯に住民説明会開催のお知らせ・問診票等の送付

○平成27年2月下旬～（地区ごとに順次開催します）

・住民説明会（医師による安定ヨウ素剤に関する説明、服用に関する問診など）

○平成27年4月中旬～

・安定ヨウ素剤の事前配布（配布対象者への配布）

◎住民説明会の開催日時、場所等については、平成27年1月に各世帯に郵送するお知らせをご覧ください。

泊村新型インフルエンザ等対策行動計画を策定

村では平成25年4月に施行された「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づき、「泊村新型インフルエンザ等対策行動計画」を策定しましたので、概要についてお知らせします。

◆対象となる感染症

・新型インフルエンザ

・新感染症

（感染力が強く、新型インフルエンザ同様に社会的影響が大きい）

◆対策の目的

・感染拡大を可能な限り抑制し、村民の生命及び健康を保護する

・村民生活及び村民経済に及ぼす影響を最小限に抑える

◆対策推進のための村の役割

・情報収集と感染拡大を防ぐための体制整備

・住民の皆さんへの迅速な情報提供や相談窓口の設置

・緊急事態時の予防接種（集団接種）の実施

・要援護者への生活支援等

対応が必要になったときは随時お知らせしていきますので、ご協力をお願いします。詳細については、泊村ホームページに本編と概要版を掲載してありますのでご覧ください。

普段からインフルエンザの予防、まん延防止のため、マスク、咳エチケット、手洗い、うがい、人混みを避ける等基本的な感染対策を実践しましょう。

<問い合わせ先 泊村役場 住民福祉課 健康づくり係 電話：75-2134>

***衆議院比例代表選出議員選挙名簿届出政党別得票数**

届出番号	名簿届出政党等の名称	泊村の得票数
1	幸福実現党	8
2	日本共産党	67
3	自由民主党	414
4	公明党	190
5	社会民主党	21
6	民主党	251
7	維新の党	45
8	次世代の党	12
9	支持政党なし	18
計		1,026

有効投票数 1,026票 無効投票数 43票 投票総数 1,069票

***衆議院小選挙区選出議員選挙名簿届出政党別得票数**

届出番号	候補者名 (候補者届出政党の名称)	泊村の得票数
1	はちろ 吉雄(民主党)	329
2	酒井たかひろ(日本共産党)	65
3	中村ひろゆき(自由民主党)	644
計		1,038

有効投票数 1,038票 無効投票数 30票 投票総数 1,068票

衆議院の解散による第47回衆議院議員総選挙が、12月14日に村内5か所で投票が行われ、即日開票されました。

※同日行われた第23回最高裁判所裁判官国民審査の結果は省略させていただきます。

***投開票結果(小選挙区)**

	男	女	計
選挙当日の有権者数	670	808	1,478
投票者数	488	580	1,068
投票率(%)	72.84	71.78	72.26
有効投票	小選挙区		1,038
無効投票	小選挙区		30

***投開票結果(比例区)**

	男	女	計
選挙当日の有権者数	670	808	1,478
投票者数	489	580	1,069
投票率(%)	72.99	71.78	72.33
有効投票	比例区		1,026
無効投票	比例区		43

子どもが友達に怪我をさせてしまったら

Q 子ども(8歳)が、公園で遊んでいるとき誤って友達に怪我をさせてしまいました。誰がどのような責任を負うのでしょうか。

A わざとでないとしても、相手に怪我をさせてしまった場合、原則として加害者は、被害者に対して損害賠償責任を負います。損害賠償の内容は、主に治療費と慰謝料です。

ただ、お尋ねの場合、損害賠償責任を負うのは子ども本人ではなく両親です。法律上、損害賠償責任を負うのは、善悪の判断がつく能力(責任能力といいます。)が備わっている者に限られるとされ、この能力が身につく年齢は、12歳程度と考えられています。もっとも、誰も責任を負わないとすると、被害者が救済されません。そのため、子ども本人が責任を負わない場合には、子どもの監督義務者である両親が、損害賠償責任を負うことになります。両親が現場にいないときの事故であっても、この責任を免れることはできません。

ただし、両親が、適切かつ十分に子どもを監督していたのに事故が発生してしまったと認められる場合には、両親も責任を負いません。ですが、多くの場合、適切かつ十分に監督していたと証明することは非常に困難です。

したがって、子どもが友達に怪我をさせてしまった以上、その友達や親御さんに謝罪し、治療費の支払いなどのお話合いをもつことが、まずは肝要といえます。

なお、学校内での事故の場合、学校が加入している保険を使える場合もありますので、先生に確認してみるとよいでしょう。

岩内ひまわり基金法律事務所 古宮弁護士の法律豆知識

弁護士 古宮 靖子 岩内ひまわり基金法律事務所 TEL:0135-61-4777

冬型の気圧配置と暴風雪について

冬は天気図上で、大陸に高気圧、北海道の東に低気圧の「西高東低の冬型の気圧配置」になると、日本海側を中心にふぶくことが多くなります。この時、北海道にかかっている等圧線の間隔が狭くなるほど風が強くなります。

気象台では、猛ふぶきや吹きだまりによる交通障害などで、重大な災害の起こるおそれがある場合に、「暴風雪警報」を発表します。

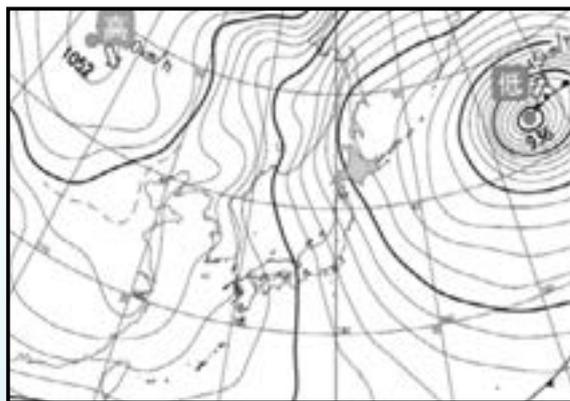
「暴風雪警報」の発表中は、晴れていても一瞬で猛ふぶきになるなど天気変化が激しい場合もありますので屋外での行動は危険を伴います。

特に車の運転は雪や猛ふぶきで視界が悪くなり、事故の可能性が高まります。

雪や交通渋滞で車が止まると周辺に雪がたまり、動けなくなる場合もあります。やむを得ず運転するときには、道路の通行止めや規制の確認と、車に閉じ込められても対応できる装備も必要です。

また、家には停電に備えてラジオ・懐中電灯・乾電池などを準備しておくといいでしょう。

何より、テレビ・ラジオ等で最新の気象情報を確認し、暴風雪が予想される時は、無理をせずに外出を避けましょう。



西高東低の冬型の気圧配置

●暴風雪に関する資料、現在の雪雲の状況や警報の発表状況は札幌管区気象台のホームページから確認できます。
<札幌管区気象台ホームページ>

暴風雪に関する資料

<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/bousaikyouiku/schoolbousai/boufusetu/boufusetu.html>

雪雲の状況や警報の発表状況

<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/index.html>

<問い合わせ先 札幌管区気象台天気相談所 電話：(011)611-0170>

泊発電所の状況

■泊発電所1号機

(定格電気出力57万9千キロワット)

・第17回定期検査中 期間：平成23年4月22日～

■泊発電所2号機

(定格電気出力57万9千キロワット)

・第16回定期検査中 期間：平成23年8月26日～

■泊発電所3号機

(定格電気出力91万2千キロワット)

・第2回定期検査中 期間：平成24年5月5日～



第6回 とまり・かもえない絵はがき絵手紙コンテスト結果発表

泊村、神恵内村の風景を描く「とまり・かもえない絵はがき・絵手紙コンテスト」は、力作93点の作品が集まり、審査の結果、次のとおり、最優秀賞2点、泊村観光協会賞4点、神恵内村観光協会賞4点と特別賞12点が選ばれました。

一般の部

- 最優秀賞(部門不問)
 - ①林 正重さん(岩見沢市)
- 泊村観光協会賞(絵はがき部門・絵手紙部門から各1点)
 - ②檜森 勝憲さん(札幌市) ③鳴海邦次郎さん(泊村)
- 神恵内村観光協会賞(絵はがき部門・絵手紙部門から各1点)
 - ④竹津 昇さん(千歳市) ⑤浜 かつ江さん(札幌市)
- 特別賞(部門不問)
 - ⑥竹津 洋子さん(札幌市) ⑦福田 幸一さん(札幌市)
 - ⑧板谷 令子さん(泊村) ⑨阿部 和彦さん(余市町)
 - ⑩那須有里英さん(岩内町) ⑪伊藤 智子さん(札幌市)

子供の部

- 最優秀賞(部門不問)
 - ①穂積 佳さん(千歳市)
- 泊村観光協会賞(絵はがき部門・絵手紙部門から各1点)
 - ②那須 蒼大さん(岩内町) ③佐伯 理斗さん(泊村)
- 神恵内村観光協会賞(絵はがき部門・絵手紙部門から各1点)(※)
 - ④阿部 愛さん(余市町) ⑤今井 沙耶さん(共和町)
- 特別賞(部門不問)
 - ⑥篠原 悠希さん(共和町) ⑦野崎ひなたさん(泊村)
 - ⑧小川 咲菜さん(岩内町) ⑨本多摩利支さん(泊村)
 - ⑩對馬 夏来さん(泊村) ⑪外村 一翔さん(泊村)



①絵はがき『カモメ舞う冬の弁天島』【泊村】



②絵はがき『夏の思い出』【泊村】



①絵はがき『弁天島』【泊村】



②絵はがき『泊の夕日と岩』【泊村】



③絵手紙『トンネルを抜けると...』【泊村】



④絵はがき『ホタテ貝』【神恵内村】



③絵手紙『ふるさと泊村』【泊村】



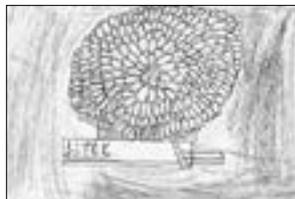
④絵はがき『西ノ河原の朝日』【神恵内村】



⑤絵手紙『ホヤと貝』【神恵内村】



⑥絵はがき『いくら・うに丼』【泊村】



⑤絵はがき『おいしかったウニ丼』【神恵内村】



⑥絵手紙『うに丼』【神恵内村】



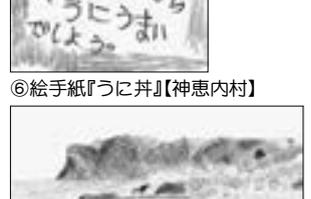
⑦絵はがき『ほっけ開き』【泊村】



⑧絵はがき『泊村風景』【泊村】



⑦絵はがき『泊村風景』【泊村】



⑧絵はがき『泊の海岸線』【泊村】



⑨絵はがき『夏の神恵内漁港』【神恵内村】



⑩絵手紙『いかに』【神恵内村】



⑨絵はがき『泊村風景』【泊村】



⑩絵手紙『ふるさと泊村』【泊村】



⑩絵はがき『神恵内の宝』【神恵内村】



⑪絵手紙『ふるさと泊村』【泊村】

(※) 神恵内村観光協会賞の絵手紙部門は審査の結果、該当者が居なかった為、絵はがき部門から2点の入賞になりました。

働いている調理師の皆様へ!

- 調理師法では、調理業務に従事している調理師の方は、2年ごとに、12月31日現在の調理従事場所等を届け出なければならないと定められており、今年は届出の必要な年となっています。
- 届出が必要な調理師の方とは、次の施設、店舗で調理の業務に従事している調理師の方です。
 - ・ 寄宿舍、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設、その他多数人に飲食物を調理して供与している施設
 - ・ 飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業
- 届出は、あなたが働いている地域を担当区域としている北海道全調理師会小樽支部（所在地 小樽市花園3丁目9番1号 華舟 ☎0134-23-2237）に平成27年1月15日までに提出してください。
- 届出用紙は、北海道全調理師会、小樽支部、北海道俱知安保健所、北海道俱知安保健所余市支所、北海道岩内保健所に備えてあります。

また、インターネットでの届出も可能です。次のウェブサイトアドレス（URL）もしくはQRコードからアクセスしてください。

ウェブサイトアドレス（URL）
<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=P1GzAedy>
 （QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です。）



お問い合わせ

- ・ 北海道全調理師会 TEL 011-511-1326
- ・ 北海道全調理師会小樽支部 TEL 0134-23-2237
- ・ 北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL ☎011-231-4111 内線25-526
- ・ 北海道俱知安保健所 TEL 0136-23-1952
- ・ 北海道俱知安保健所余市支所 TEL 0135-23-3104
- ・ 北海道岩内保健所 TEL 0135-62-1537

平成27年度入校生の追加募集

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生（訓練期間1年又は2年間）追加募集をしています。

詳しくは、当校又は最寄りの公共職業安定所までお問い合わせください。

お問い合わせ

- ・ 〒073-0115 砂川市焼山60番地
TEL 0125-52-2774
FAX 0125-52-9177

くらしの告知板

役場 ☎75-2021

戦没者遺児による慰霊友好親善事業の参加者募集

日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集している。

同事業は、厚生労働省から補助を受け実施しており、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としている。

費用は、参加費として9万円。5年を経過した方（平成20年以前参加者）は2回目の応募ができる。

日程等の詳細は、日本遺族会事務局03-3261-5521まで。

お申込は、お住まいの各都道府県遺族会へ。

〈実施地域〉

- | | |
|-------------------|----------------|
| （広域地域） | （特定地域） |
| ①旧満州（終了） | ①西部ニューギニア |
| ②西部ニューギニア（終了） | ②ピスマーク諸島 |
| ③旧ソ連（終了） | ③マーシャル・ギルバート諸島 |
| ④マリアナ諸島（終了） | |
| ⑤東部ニューギニア（1次）（終了） | |
| ⑥トラック・パラオ諸島（終了） | |
| ⑦ボルネオ・マレー半島（終了） | |
| ⑧フィリピン（1次）（終了） | |
| ⑨ソロモン諸島（終了） | |
| ⑩ミャンマー（1次）（終了） | |
| ⑪台湾・バジー海峡 | |
| ⑫東部ニューギニア（2次） | |
| ⑬ミャンマー（2次） | |
| ⑭フィリピン（2次） | |
| ⑮中国 | |

2015年農林業センサスにご協力ください

平成27年2月1日現在で、全国一斉に“農林業の国勢調査”といわれる「2015年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

農林業を営んでいる皆様のところへ調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。



お問い合わせ

- ・ 泊村役場 総務課統計係
TEL 75-2021

給与所得者の確定申告

給与所得者で確定申告が必要な方

- ・給与の収入金額が2,000万円を超える場合
- ・給与を1か所から受けていて、各種の所得金額の合計額が20万円を超える場合 など

給与所得者で確定申告をすれば税金が戻る方

- ・雑損控除、医療費控除、住宅借入金等特別控除を受ける場合などで、源泉徴収された税金が納めすぎになっている場合など

確定申告書の作成に当たっては、「復興特別所得税額」欄の記載漏れのないようご注意ください。

※申告されるすべての方について「復興特別所得税額」欄の記載が必要です。

申告書の作成は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で!!

画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税の確定申告書や青色申告決算書などを作成できます。

また、作成したデータは「e-Tax（電子申告）」を利用して提出できます。

※e-Taxの利用に際しては、電子証明書の取得（手数料が必要で）、ICカードリーダーの購入などの事前準備が必要です。

税に関する情報は国税庁ホームページへ www.nta.go.jp

正しい操作で、安全除雪!

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、次の点に注意しましょう。

- (1)作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解しましょう。
- (2)雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止し、回転部（オーガ、ブロフ）が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。
- (3)回転部に近づくときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いましょう。
- (4)後進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物には十分注意しましょう。
- (5)除雪作業中は、雪を飛ばす方向に、人や車・建物がいないことを確認しましょう。また、除雪機の周りには絶対に人を近づけないようにしましょう。
- (6)安全装置が正しく作動しない状態では使用しないようにしましょう。また、安全装置を意図的に解除したり、故障を放置したままでは使用しないようにしましょう。

お問い合わせ

- ・一般社団法人 日本農業機械工業会
／除雪機安全協議会
TEL 03-3433-0415
- ・Webサイト <http://www.jfmma.or.jp>

岩内警察署からのお知らせです

1月10日は「110番の日」です

警察では毎年1月10日を「110番の日」と定め、「110番」の正しい利用を呼びかけています。

「110番」にダイヤルすると、札幌の北海道警察本部通信司令室につながり、無線などで各警察署へ「110番」通報の内容が指令され、最寄りの交番・駐在所の警察官やパトカーが現場に向かいます。

「110番」は事件・事故の緊急通話用電話です。

緊急性のない相談等は警察相談専用電話「#9110」(シャープ9110)を利用して下さい。

来る1月10日(土曜日)の「110番の日」に、ニセコいわない国際スキー場におきまして、北海道警察のマスコットの「ほくとくん」が正しい110番の利用方法をPRします。

ご当地キャラクターの「たら丸」たちも応援に来ます。時間は午後0時から午後1時までの1時間となっております。是非ご来場下さい。

「防災とボランティアの日」

「防災とボランティア週間」のお知らせ

毎年1月17日は、「防災とボランティアの日」、1月15日から1月21日までの1週間は「防災とボランティア週間」です。

平成7年1月17日発生の「阪神・淡路大震災」を踏まえ、災害時のボランティア活動及び自主的な防災活動について認識を深めましょう。

「障害者雇用納付金制度」の対象事業主が拡大されます

平成27年4月から、常時雇用している労働者数が100人を超える事業主が対象になります

※障害者の雇用の促進等に関する法律の一部を改正する法律（平成20年法律第96号）

◆平成27年4月～翌年3月までの各月の雇用障害者数等を把握・確認するなど、申告・納付に向けて具体的な準備を進めていただく必要があります。

障害者雇用について早めの取組等をお願いいたします。

お問い合わせ

- 障害者雇用に関して相談したい。職業紹介を行ってほしい。
 - ・管轄の公共職業安定所(ハローワーク)にお問合せください。
- 障害者雇用納付金制度の詳細、各種助成金について知りたい。
 - ・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構ホームページ(<http://www.jeed.or.jp/>)をご覧ください。か、北海道高齢・障害者雇用支援センター(電話011-622-3351)にお問合せください。
※移転しました。
- 障害者雇用の具体的な進め方などを相談したい。
 - ・北海道障害者職業センター(電話011-747-8231)にお問合せください。

第1回予備自衛官補採用試験案内

募集種目	受験資格	受付期間	試験日
第1回 予備自衛官補 (一般公募)	18歳以上 34歳未満の者	1月8日～ 3月24日 締切日必着	4月10日～ 14日のいずれか 1日を指定
第1回 予備自衛官補 (技能公募)	18歳以上で国 家免許資格等 を有する者	1月8日～ 3月24日 締切日必着	4月10日～ 14日のいずれか 1日を指定

※予備自衛官補につきましては第1回の試験で採用予定数に達した場合第2回目の試験を実施しない場合があります。また、国家免許資格の細部は俱知安地域事務所に問い合わせてください。



お問い合わせ

- ・ 俱知安地域事務所
 俱知安町南3条東1丁目
 TEL 0136-23-3540
- ・ 役場担当窓口 総務課 TEL 75-2021
- ・ 自衛官募集相談員 安藤 徳久 TEL 75-2300

受講生募集のお知らせ

◆パソコン教室

- 講座名 ワード基礎講座
 日程 2月3、6、10、13、17、20、24、27日
 時間 18:30～20:30
 内容 文字の入力から文字の書式設定、用紙サイズの設定、表やイラストの挿入等基本操作から学びます。
 受講料 12,000円(テキスト代込)
 定員 10名(先着順)※3名以下の場合は中止となる場合がございます。
 申込締切 開始日の1週間前まで
 備考 南しりべし季節労働者通年雇用促進協議会に登録している方は助成対象となります。



お問い合わせ

- ・ 岩内地域人材開発センター
 岩内町字東山8番地の16
 TEL 62-2183

年金事務相談所開設日程

■平成27年1月22日(木)

- ・ 岩内町 岩内地方文化センター
- ・ 開設時間
 10:30～16:00
- ・ 事前予約制



予約受付

- ・ 小樽年金事務所お客様相談室
 ☎0134-65-5002

1月の相談日程

札幌弁護士会しりべし弁護士相談センター

1月

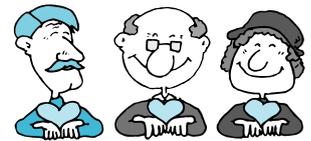
7日(水) 14日(水) 21日(水) 28日(水)

- ・ 事前予約制
- ・ 予約受付
 平日午前10時～午後4時
- ・ 岩内町高台84-3
 ☎0135-62-8373



介護保険料納期限のお知らせ

1月26日(月)は
介護保険料の納入期限
です。
忘れずに納めましょう!



不燃(粗大含む) ごみ受入 停止日



■受入停止日 1月26日(月)■

お問い合わせ

岩内地方衛生組合じん芥処理場 TEL 62-6251

運転免許更新時講習日程

■1月15日(木) 泊村公民館

- ・ 優良講習
 13:30～14:00
- ・ 違反者講習
 14:30～16:30



年末年始及び

1月の 救急当番医

診療時間
9時～
17時まで



12月31日(水) 年末	大井内科消化器科医院	☎62-0986
1月1日(木) 年始	前田医院	☎62-1293
2日(金) 年始	岩内協会病院	☎62-1021
3日(土) 年始	北内科クリニック	☎62-1457
4日(日)	前田診療所	☎73-2211
11日(日)	東山クリニック	☎62-7700
12日(月) 成人の日	石山内科循環器科クリニック	☎62-3223
18日(日)	万代クリニック	☎61-2133
25日(日)	岩内協会病院	☎62-1021

12月31日(水) 年末	若林調剤薬局	☎62-0698
1月1日(木) 年始	かねた薬局名店街店	☎62-0040
2日(金) 年始	アイン薬局岩内店	☎62-5150
3日(土) 年始	若林調剤薬局	☎62-0698
4日(日)	日の出薬局	☎62-2250
11日(日)	あけぼの調剤薬局	☎63-1500
12日(月) 成人の日	菜の花調剤薬局	☎62-2287
18日(日)	かねた薬局名店街店	☎62-0040
25日(日)	アイン薬局岩内店	☎62-5150

年末年始及び

1月の 休日当番 薬局

9時～
17時まで



年末年始の 休日当番 歯科医院

診療時間 9時～12時まで

12月29日(月)	みずの歯科医院	☎62-2535
30日(火)	にしぎき歯科医院	☎62-1155
31日(水) 年末	泊村立歯科診療所	☎75-2742
1月1日(木) 年始	黒田歯科医院	☎62-0326
2日(金) 年始	島牧歯科診療所	☎0136-75-6105
3日(土) 年始	水野歯科医院	☎62-1064

泊村アイスセンター「とまりんく」

12月31日(水) 17:30まで
1月1日(木)休館日/1月2日(金) 16:00まで
1月3日(土)・4日(日)・5日(月) 21:00まで
1月6日(火)から通常営業
詳しくはアイスセンターまで(TEL 65-2578)

デイサービスセンター

ホームヘルパーサービス
12月31日(水)～1月5日(月)まで休みます。

老人入浴バス ※1月7日(水)からスタート
12月31日(水)～1月5日(月)まで休みます。

通院バス

12月27日(土)～1月4日(日)まで休みます。

泊消防団出初式

1月7日(水)午前10時から
泊村公民館

泊村成人式

1月11日(日)午後1時から
泊村公民館

年末・年始のゴミ収集

12月30日(火)まで通常どおり収集します。
12月31日(水)～1月4日(日)まで休みます。
1月5日(月)からは平常どおり収集します。

※じん芥処理場は12月31日(水)より1月4日(日)まで、リサイクルセンターは12月31日(水)より1月4日(日)まで受入は休みますので、自己搬入される場合はご注意願います。
※資源ごみは1月10日(土)から通常どおり収集します。
※休み期間中のごみは、ご家庭に保管し、ごみステーションには出さないでください。

◆お問い合わせ 役場住民福祉課 ☎75-2134

年末年始の業務

■役場窓口業務など

12月31日(水)～
1月5日(月)
まで休みます。

年末から年始にかけての役場の業務は左記のとおりです。
なお、休み中の急を要する用件については、日直にご連絡ください。

☎75-2021

茅沼診療所

12月27日(土)～1月4日(日)まで休みます。

泊村立歯科診療所

12月28日(日)～1月5日(月)まで休みます。

戸籍の窓

26年11月20日～26年12月21日

ごんごちはよろしく

【出生】

(糸泊) 山野 犀星くん
 12月8日出生 父 昭人さん

【死亡】

(茅沼) 宮本 喜恵さん 90才 12月2日死亡
 (興志内) 小林慶二郎さん 86才 12月3日死亡
 (茅沼) 山本 仁さん 85才 12月4日死亡
 (茅沼) 小林小五郎さん 87才 12月10日死亡
 (茅沼) 高石 榮子さん 87才 12月11日死亡
 (泊) 池守 栄さん 84才 12月15日死亡

【転出】

札幌市 9人 登別市 1人
 岩内町 1人 森町 1人

とまり木文芸

俳句・川柳

シバれると 眼鏡曇るし 睫毛立つ 泊海山
 あわてるな 大金持つと 気が緩む 泊海山
 吹雪抜け トンネル見えし 灯のやさし 武井和子
 寂れ町 足音そぞろ 年の暮 武井和子

短歌 (415)

近江谷乃婦
 白鳥はV字編隊に翔たけり秋田の空を晴れ渡りける
 赤坂明希子
 塗たての屋根より雪の音とばし本読むわれは本をとばせて
 立花 孝子
 バラのとげ指にさしたる痛さより老眼に見えず取れぬ歯がゆさよ
 吉田智恵子
 人の道出合いと別れくりかえし年を重ねる日々の営み

小林 諒子

ヨーロッパパチケ国めぐりし友きたる宮殿前の2人は若し

※宮殿前イギリスパッキンガム宮殿

乃 婦

曾孫らのお祝い事を教えつつ絵柄可愛い熨斗袋送る

明希子

草を引き土を耕し介護もし皺多き手を擦りつながらむ

無名女

日中の一人居の静けさに今だなれず音量高くテレビをつける

沙 羅

護岸に彩りとりどりのつり師たち寒さしのぎの衣いもといぬ

サト女

平成の御代は安らかれと除夜の鐘村中包み明けゆきにけり

縁 系

雪のはらひとりぼちのおきな松小雪まじりの北風身に受けて

与詩三

身はたとえ谷間の里に果てるとも命輝く歌に託して

雪 見

君と行く朝日登れるわだつみに雪の積もりて岩肌白く

人のうごき

世帯	934戸	前月比	-3戸
人口	1,772人		-5人
男	825人		-6人
女	947人		+1人

地区別の世帯と人口

	世帯	人口	前月比
泊地区	308戸	628人	-2
盃地区	173戸	320人	-2
茅沼地区	182戸	356人	-2
老人ホーム	89戸	89人	+2
浜井地区	115戸	233人	-3
堀株地区	67戸	146人	+2
計	934戸	1,772人	-5

[26. 11. 30 現在 住民基本台帳]

交通安全

デイ・ライト
 (昼間点灯)
 運動実施中!



通年
 展開

再生紙を使用しています